

MCP Apps に 入門しよう！



づぼね (@tubone24)

ソフトウェアエンジニア

————— press → to start

自己紹介



つぼね

大坪 悠

@tubone24

KAG で生成AIアプリ開発

 github.com/tubone24

 tubone-project24.xyz

 @tubone24

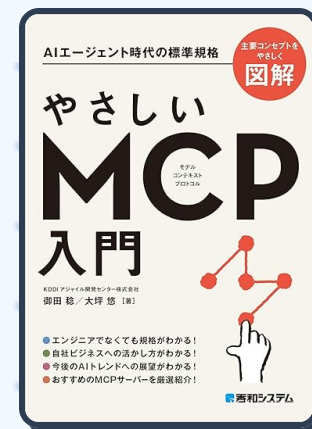
 趣味は、犬と遊ぶこと

新潟出身。2016年 新卒で KDDI へ。通信設備・社内データ
基盤・チャットボット開発などを経て、
2024年から KAG で生成AIアプリ開発。趣味でアプリ作っ
てます。

// 書いた本 



SNS AIエージェ
ント
開発運用入門
SBクリエイティブ



やさしいMCP入
門
秀和システム

// 飼っている犬
名前はむぎ



♡ かわいい



 Instagram
[@mugimugi.cutedog](https://www.instagram.com/mugimugi.cutedog)

自前のAIエージェントを、一から作る。

使い勝手のいいAIエージェントは、いっそ自分で一から作ってしまうという手もあります。

一番の良さは —
UI / UX を、自分好みにできること。

宣伝



AIエージェント開発/運用入門 を読めば、あなたも思いのままに自作のAIエージェントが作れますよ！

既製のチャットは、出来上がりを使うしかない。



UI/UX を変えにくい

ChatGPT や Claude は、基本的に完成品。出来上りを、そのまま使うしかない。

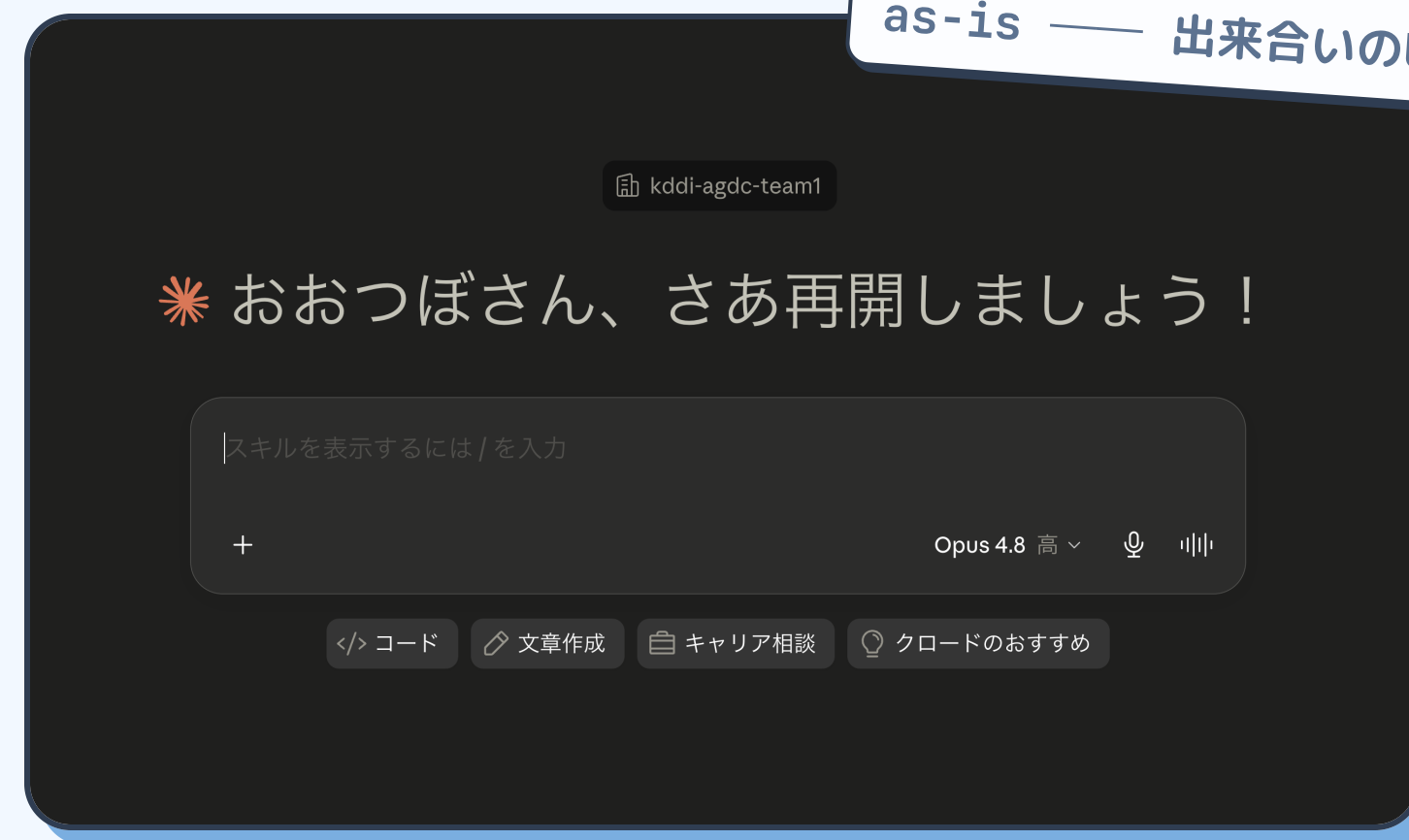


業務に馴染ませにくい

自分の業務フローにピタッと合わせて使う、というのがやりづらい。

便利なのに、業務にピッタリくるわけでもない。

as-is — 出来合いのUI

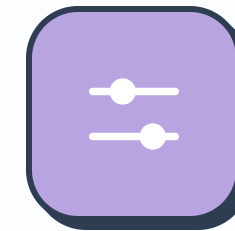
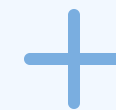


ほしいのは、この“いいとこ取り”。



既存製品チャットの手軽さ

環境構築いらず。思いついたことを、そのまま投げられる。



専用UIの心地よさ

自分好みのUI/UX。業務にピタッと馴染む使い心地。

専用のUIが手に入って、思い通りのチャット体験が作れたら。

— so, the main topic

MCP

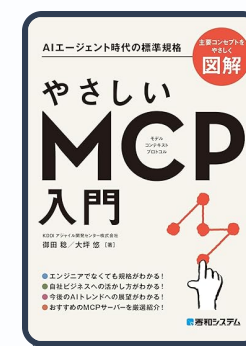
そこで、 MCP Apps です。

専用のUI を Claudeのチャット にもたらし、
思い通りのチャット体験を作れる、2026年登場の新しい仕組み。

—— でも、こんな声も...？

MCP is dead.
Long live the CLI
...じゃないの？

宣伝



// 作者の心の声
頑張って本も書いたのに……

— but actually...

MCP Apps are live!

まだ生きているぞ！

MCP Apps とは

チャット画面の中に「操作できるWeb UI」を直接埋め込む技術。
読むだけでなく、その場で操作できる。

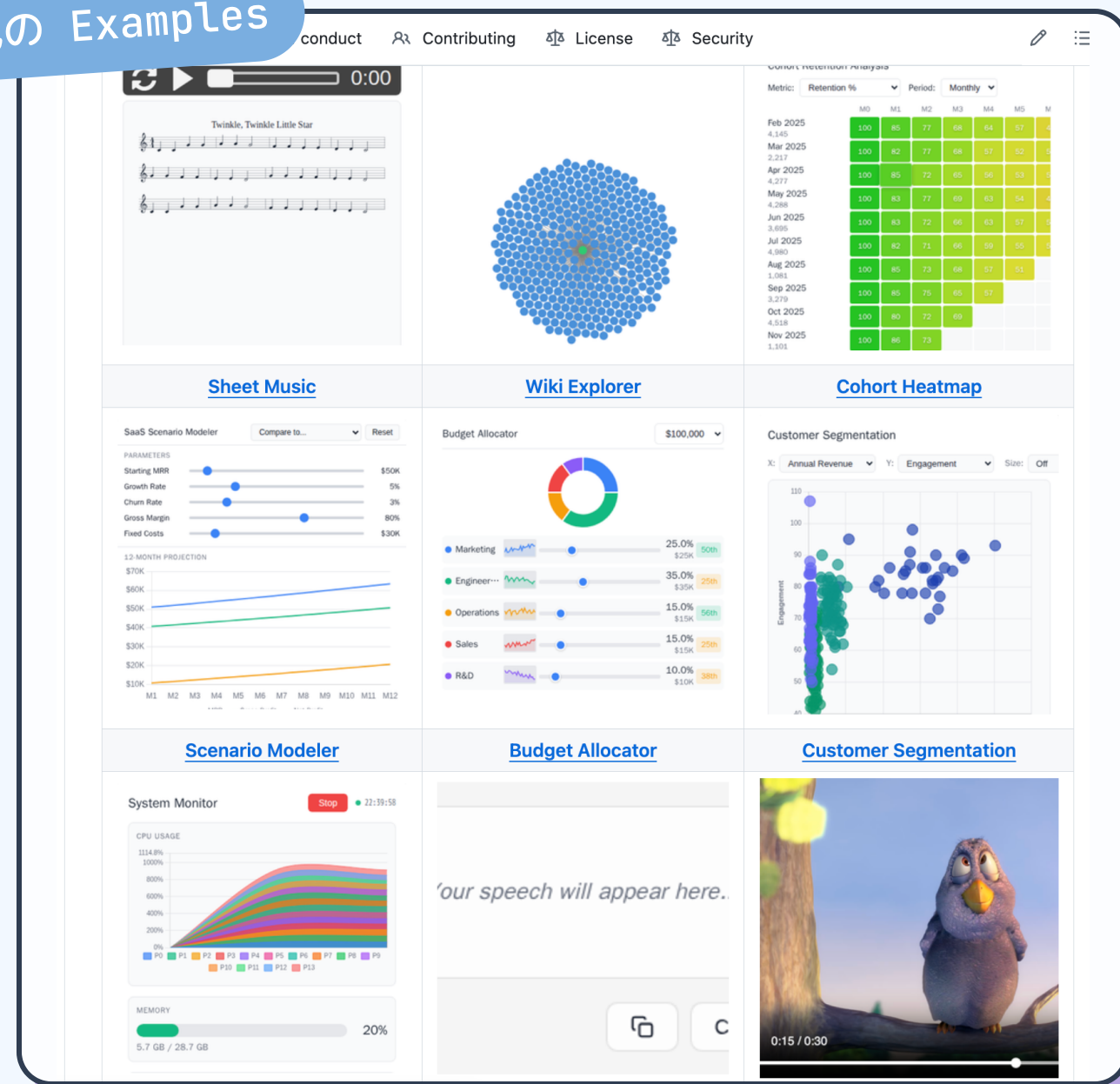
従来のMCP 結果を テキストで返して終了。



MCP Apps

UIごと返して描画。表示後も 双方向でやりとり。

公式の Examples



楽譜・ヒートマップ・予算配分・散布図・システム監視・動画…

仕組みは、3つ。

01

UIリソースを `ui://` で宣言

ツールが使うUIテンプレートを事前に宣言。ホストは実行前にプリフェッチ・キャッシュ・セキュリティ審査できる。

02

サンドボックス `iframe` で描画

権限を制限した `iframe` 内で実行。DOM・Cookie・LocalStorage へのアクセスは遮断され、安全。

03

UI ⇄ ホストの双方向通信

UI からツールを直接呼んだり、モデルに再指示したり。標準の JSON-RPC でやりとりする。

「別アプリで開く」から「会話の中で動く」へ

🔗 Before — 別アプリで開く



会話から切り離され、思考の流れが途切れる。

💬 MCP Apps — 会話の中で動く



タブを離れず、その場で操作。思考が途切れない。

テキストの“ストリーミング”を、UI でやる。

step 1



インターネット面から



step 2



サーバーが足される



step 3



DB まで組み上がる

LLM がツール引数の JSON を生成している **途中の段階**を、ホストが常に有効な形に“**ヒール**”して逐次プッシュ (ontoolinputpartial)。図が **段階を追って組み上がっていく**。

出典: tubone-project24.xyz - progressive rendering / JSON healing

デモです。



クラウド構成図を描く MCP Apps を実際に動かします

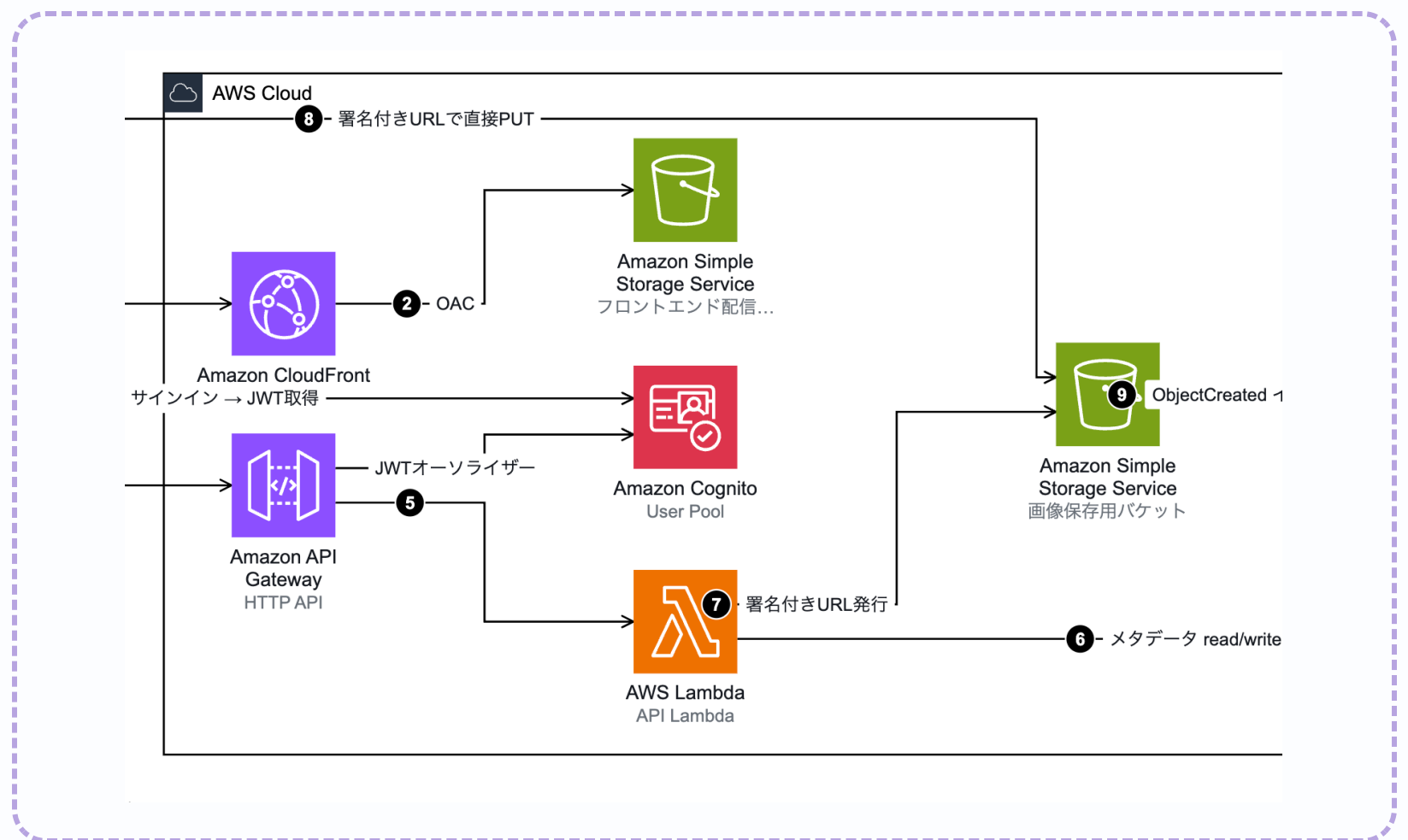
クラウド構成図を描く MCP Apps

テキスト / SVG の限界



頑張っても「箱が線で繋がっただけ」。何のサービスが伝わらない。

こうしたい



AWSの要素は、AWSのアイコンで。ちゃんと構造が伝わる図に。

— TRY IT YOURSELF

コード、公開しています！



GitHub で公開中

[github.com/tubone24/
preview-cloud-diagram-mcp-apps](https://github.com/tubone24/preview-cloud-diagram-mcp-apps)



お試しエンドポイント もあります。
(私の個人AWSアカウントでデプロイ済み)



📱 読み込んで、GitHub へ！

— in real work

業務でこそ、
この MCP Apps が
使いたくなった。

職種上、構成図を描いて社内やクライアントに共有することが多い。

だから必然的に、この機能が欲しくなった。

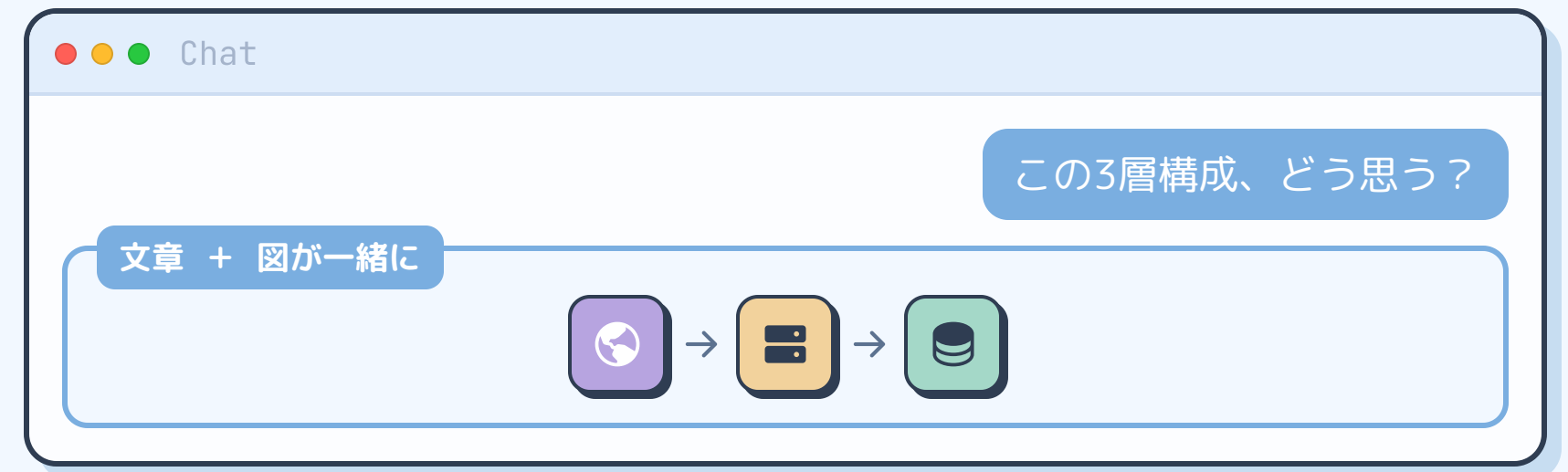
— ① 組織に入ると

アーキ検討の“敷居”が下がる。

全社の Claudeのチャット に入っていれば、ちょっとした相談でも **構成図まで一緒に返ってくる。**

たたき台を気軽に出して議論できる。

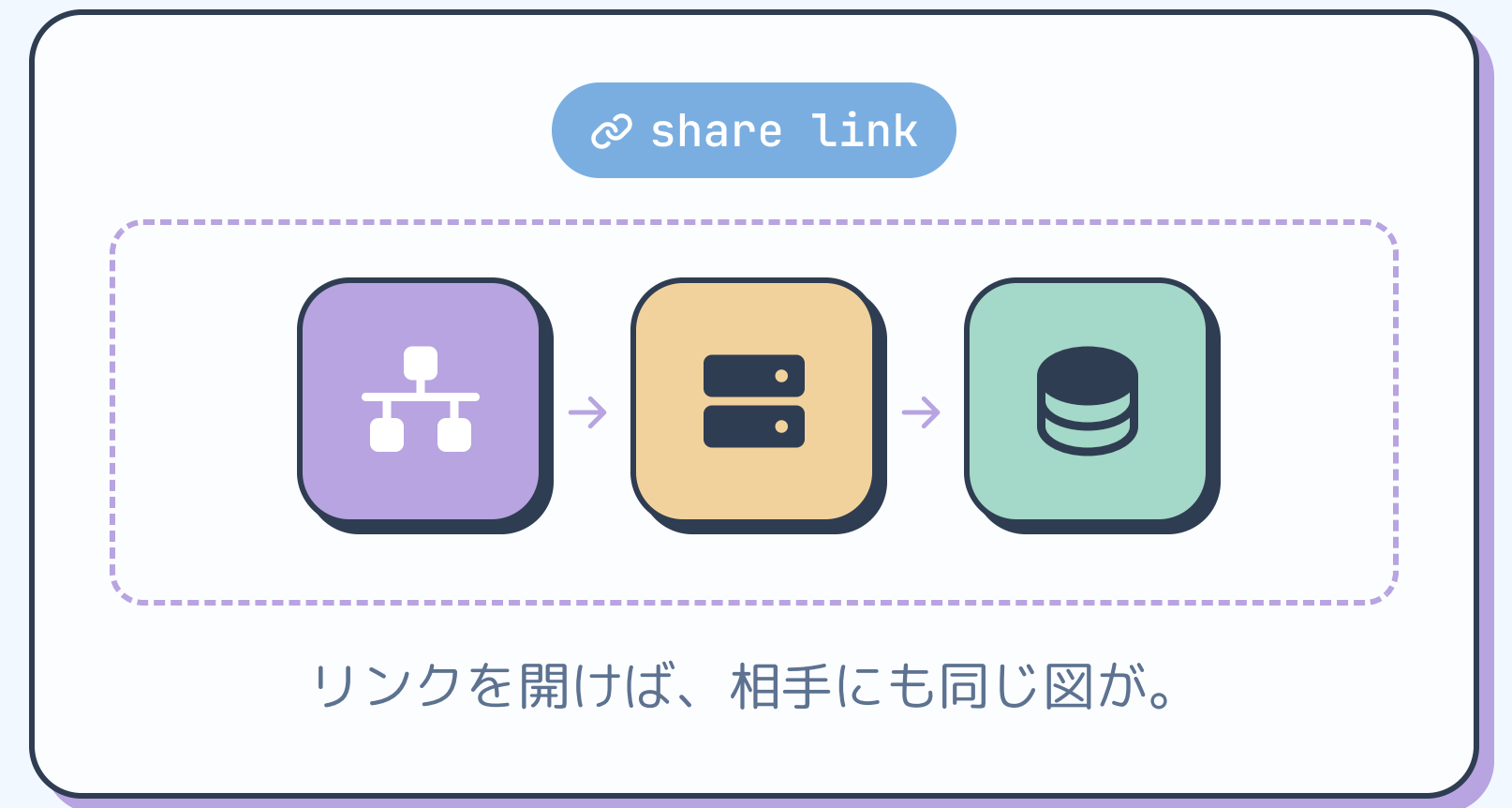
↘ 結果、アーキテクチャを考えるハードルそのものが下がる。



— ② そして、共有まで

その図ごと、リンクで渡せる。

-  KAG では Claude を **全社導入**。同じ組織内なら、チャットの出力を **リンク共有** できる。
-  ところが従来は、共有できるのは ~~テキストだけ~~。構成図はうまく渡せない。
-  **MCP Appsなら、UIごと共有できる。** これを解決するために作った。



— so, let's ship it

だからやっぱり、
KAG社内に 導入したい。

この便利さ、自分ひとりで終わらせるのはもったいない。

相談したら、こんなに親身に。

platform-engineering ▶ スレッド



PFチーム相談フォーム ワークフロー

相談がありました！「MCP Apps を社内 Claude で使いたい」
相談対象：AWS / 相談者：私



私
個人のリモートMCPのままだと業務運用が難しくて…
KAG の AWS でホスティングできませんか？



プラットフォームエンジニアリング部 ✓ 解決

確認してマージしました！
コネクタは管理者が追加、Enterprise / Team いずれでも動作確認済み。



「ここで聞いていいのかな…」
の一言に、ここまで手厚く。

全面サポートで、全社の道具に。



01

導入に向けた課題抽出

業務運用・ガバナンスの論点を、一緒に洗い出し。



02

専用のAWS環境を整備

KAG のアカウントでホスティング
(Lambda + 関数URL)。



03

Claude Enterprise へ適用

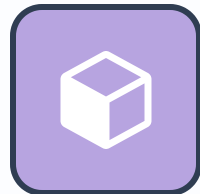
組織コネクタとして追加し、Enterprise / Team で動作確認。



個人の「あったらいいな」が、**組織**の力で全社の道具に。
—— KAG の組織、強い。

Thank you!

 @tubone24



try it ↗

Cloud Diagram MCP App

github.com/tubone24/preview-cloud-diagram-mcp-apps